

令和5年度の取り組み

山岳協会として出発した当協会も、夏はスポーツクライミング、冬は山岳スキーと2つのオリンピック競技を抱える競技団体として変貌している。しかしながら、急激な変化でもあり、組織的には、まだ整っていないのが現状である。そのような中にあっても公益法人として組織のガバナンス等、内に外に体制の整備が求められている。このような現状を鑑みて人材の確保、資金の確保など一筋縄ではいかない問題が山積みしている。

我々は社会的責任を意識しながらこのような難問を克服していかなくてはならない。一朝一夕には出来ないが下記の項目において、少しずつでも前進していく。

1. 協会としての体制について

(1)ガバナンス・組織体制の確立、(2)広報宣伝体制について、(3)資金確保、財務体質の根本的解決をする事、(4)SDGsの推進、(5)以前策定した中長期計画の見直しと、確固とした中長期計画の再立案である。

組織の根本である各山岳連盟との連携、競技の安定運営として補助金等上部団体との連携、スポンサー獲得/マーケティングの重視。底辺を支えるITシステムの確立。

2. 競技力向上

(1) スポーツクライミングはパリオリンピック前年であり、戦略的に活動する。

(2) 山岳スキーはアジア大会誘致を目指す。

国体、各種大会の効果的運用、マネジメントを確立する。AD体制の強化を継続する。

3. 山岳対応

(1) 普及として、夏山リーダー、指導員/コーチの育成、普及委員会/全日大会、安全登山研修を継続して行い、大きな問題としての遭難対策につなげる。

(2) 海外登山奨励、ウインタークライマーズミートなどアルパインクライミングの推進に努める。

4. 国際連盟との連携に努め、日本の立ち位置の向上を図る。

IFSC, ISMF, UIAA, UAAA 等との連携を密にする。

5. 国内の諸団体との連携を深める。

JSC, JSP0, JOC や、山岳3団体等との関係も重要である。

6. 地球規模の問題として、環境問題、気候変動についての協力、研究を行う。

7. 保険に関して

登山、競技に関わらず保険加入は必須である。講習会、研修会の担保として保険加入を強く勧める。

以上

Ⅲ. 事業内容

令和4年度の事業の一環として以下の日程が設定されている。

監事監査 期末監査 2023年 5月26日(金)、27日(土)
令和5年度総会 2023年 6月18日(日)

2023年4月1日～2024年3月31日までの令和5年度事業予定について記す。

網掛けは JSC 補助事業。

1. 安全登山普及事業

網掛けは JSC 補助事業。

(1) 青少年育成事業(普及委員会)

ア) 高体連登山専門部関連

- ① 第66回全国高等学校登山大会の開催 令和5(2023)年度北海道大会
8月7日(月)開会式、旭川市民文化会館 8月7日(月)～10日(木) 登山行動
8月11日(金)閉会式、山域は大雪山系、十勝山系
- ② 第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会の開催
12月23日(土)～24日(日) 埼玉県加須市市民体育館

イ) ジュニア登山教室

- ① 「少年少女登山教室」の開催(委託実施)
「未実施の岳連(協会)への積極的な取り組みをお願いしたい。」
- ② 「登山普及情報交換会」開催
2024年2月10日(土) 場所未定

(2) 登山に関する文化・学術の振興事業(普及、総務委員会)

ア) 新聞・ラジオ・テレビ・雑誌等への情報提供

イ) 登山に関する情報・資料の収集

ウ) 表彰・感謝状・推薦・顕彰

- ・2023年度実施各競技大会入賞者(1位～3位)表彰
- ・第60回全日本登山大会功労者特別表彰(10回以上の参加者)及び開催地関係者への感謝状(団体)贈呈
- ・2023年度永年参与感謝状贈呈
- ・特別功労者表彰
- ・第13回日本山岳グランプリの公募と顕彰
- ・2023年度各種スポーツ賞表彰候補者の推薦
朝日スポーツ賞、日本スポーツ賞、毎日スポーツ人賞、ビッグスポーツ賞、ミズノスポーツメントール賞、日本スポーツグランプリ等
- ・2023年度日本スポーツ協会公認スポーツ指導者表彰候補者の推薦

- ・ 2023 年度自然公園指導員自然環境局長表彰候補者の推薦
 - ・ 2024 年度叙勲及び褒章候補者の推薦
- エ) 2023 年度海外登山隊奨励金の公募と選考(国際事業の項)
- オ) 各種登山・山岳スポーツ大会・山岳文化講演会等の後援
- カ) 日本山岳文化学会等と連携しながら、山岳文化の普及・振興を図る

(3) 安全登山の啓発事業(普及、遭対、国際の各委員会)

普及委員会

予定 ア) 安全登山指導者研修会(国立登山研修所他共催)の実施

- ① 東部地区(福島県) 10月20日(金)～22日(日)
- ② 西部地区(奈良県) 11月10日(金)～12日(日)

予定 イ) 安全登山事業(国立登山研修所と共催、普及委員会より)

- ① 高等学校等登山指導者夏山講習会
6月23日(金)～25日(日) 国立登山研修所及び周辺山域(富山県立山)
び周辺山域(富山県立山)
- ② 登山指導者リスクマネジメント研修会
本年は開催せず
- ③ 安全登山サテライトセミナー
8月11日(金、祝) 場所未定
東京会場: 12月2日(土) 3日(日) 国立オリンピックセンター
11月23日(木、祝) 場所未定
- ④ 登山リーダー夏山研修会 8月20日～25日
国立登山研修所及び劔岳周辺
- ⑤ 山岳遭難救助研修会
10月2日(月)～6日(金) 国立登山研修所及び周辺山域
- ⑥ 積雪期登山基礎講習会
2024年2月2日(金)～4日(日) 国立登山研修所及び周辺山域(富山県立山)
- ⑦ 登山リーダー冬山研修会
2024年3月8日(金)～13日(水) 国立登山研修所及び周辺山域

ウ) 第60回全日本登山大会の開催

2024年2月16日(金)～18日(日) 千葉県

エ) 第7回「山の日」全国大会 おきなわ2023

8月10(木)～11日(金) 国頭村、大宜味村、東村、武富町

遭対委員会

ア) 山岳レスキュー講習会

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ① 無雪期（富山県・国立登山研修所） | 9月22日（金）～24日（日） |
| ② 積雪期（群馬県・土合山の家） | 2024年1月19日（金）～21日（日） |

イ) 地方講習会講師派遣事業

地方（各都道府県）で開催される講習会へ、要請に応じて講師を派遣する。

ウ) 研修及び研究会

① 遭対常任委員研修会 日程、場所調整中

内容：無積雪期・積雪期レスキュー講習会に向けた準備と研修

② 全国遭難対策委員長会議・研修会

遭難対策委員長会議・研修会 2023年6月24日（土）～25日（日）

開催場所：東京スポーツ文化館

③ 全国山岳遭難対策協議会 2023年7月7日（金）

開催場所：文部科学省講堂

③ 減遭難活動

新規候補地として1-2道府県を募集、全国遭難対策委員長会議を通じて活動の呼びかけを行う。

エ) 遭難事故防止のための研究・指導及び実態調査

- ・減遭難キャンペーン「ストップ・ザ1000」の啓発活動

オ) 令和5年度全国山岳遭難対策協議会の共催（スポーツ庁他）

カ) 山岳保険加入者の事故調査（報告書作成／HP掲載）

キ) 遭難事故の調査研究

- ・遭難事故に関する調査研究（委託事業）
- ・遭難事故の科学的分析

ク) 遭難事故科学的研究・他支援

- ・日本雪崩捜索救助協議会（AvSAR協議会）参画

ケ) 遭対委員会 年間オンライン等

コ) 「国内旅行傷害保険包括契約」実施

国際・アルパインクライミング委員会

ア) 令和4年度国際委員ミーティング及び第59回海外登山技術研究会

日程：6月3日（土）、4日（日）

場所：福井県 福井市地域交流プラザ・アオッサ

イ) 海外登山懇談会

日程：11月

会場：未定（都内）

ウ) 助成事業

国内ウインタークライマーズ・ミーティング

2024：2月

(4) 登山指導者育成事業(指導委員会)

ア) 指導員研修会

① 全国指導委員長会議

6月3日(土)～4日(日)を予定。現地集合とオンラインのハイブリッド開催。
東京海員会館を含めて検討中。

SC部指導委員会の日程は6月3日の後半を予定。

② 登攀技術研修会 (A級主任検定員・コーチ2養成講習会)

開催日時 11月4日(土)～5日(日)に静岡県で開催を検討。

④ 氷雪技術研修会 (A級主任検定員・コーチ2養成講習会)

2024年 3月 谷川岳(土合山の家)

⑤ 公認スポーツ指導員コーチ1,2、主任検定員の養成

⑥ 夏山リーダー講師養成

(ア) 東北ブロック 6月を予定

(イ) 九州ブロック 7月から9月を予定

⑥ 上級夏山リーダー講師養成

6月くらいから講師養成講習会を東部、西部地区の2か所で開催予定。

イ) 夏山リーダーUIAA視察 9月、11月の2回

ウ) 委員会等

① 指導常任委員会 年間オンライン会議

② 夏山リーダー分科会 年間オンライン会議

エ) 国立登山研修所事業への協力

2. スポーツクライミング事業

(1) 競技会運営事業(競技委員会)

公認大会・予選会実施の推進

ア) 競技会・研修会の開催

① ボルダー&リードジャパンカップ2023 (BLJC2023)

4月8日(土)～9日(日) 鳥取県倉吉体育文化会館

② IFSC BWC 八王子

4月21日(金)～23日(日) エスフォルタアリーナ八王子(八王子市総合体育館)

③ スポーツクライミング第11回リードユース日本選手権

5月27日(土)～28日(日) 富山県南砺市・桜ヶ池クライミングセンター

④ スポーツクライミング第9回ボルダーユース日本選手権鳥取大会

6月10日(土)～11日(日) 鳥取県倉吉体育文化会館

⑤ 第3回ユースフューチャーカップ

会場 日程 検討中

⑥ 第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会

(「青少年育成事業」の項参照)

12月23日(土)～24日(日) 埼玉県加須市

- ⑦ スポーツクライミング・第19回ボルダージャパンカップ
2024年2月3日(土)～4日(日) 駒沢オリンピック公園総合運動場屋内競技場
- ⑧ スポーツクライミング第37回リードジャパンカップ
2024年2月23日(土)～25日(日) 場所未定
- ⑨ スポーツクライミング第6回スピードジャパンカップ、
第4回スピードユース日本選手権
2024年2月23日(土)～25日(日) 場所未定

(2) 国体スポーツクライミング競技の主管(国体委員会)

五輪競技種目化に沿った国体スポーツクライミング競技の検討
特別国体(鹿児島県)

ブロック研修会の開催 11月～3月 全国9ブロック

- ① 第1回基準会議 5月
- ② 組み合わせ抽選会 場所、JSOSビル 9月9日(土)午後2時
- ③ 各ブロック別大会、都道府県予選大会の開催(委託実施)
- ④ リハーサル大会 6月10日(土)～11日(日)
- ⑤ 本国体スポーツクライミング競技 10月8日(日)～10日(水)
- ⑥ 特別国体以降の開催県への指導

(3) 強化事業(強化委員会)

ア) オリンピック強化選手の選考

イ) 日本代表選手選考・派遣

- ① 代表(S、A、B)選手の選考

ウ) 代表選手の派遣

- ① IFSCクライミングWC
4月～9月 世界各地
- ② ワールドカップ(ボルダー、スピード) 韓国・ソウル
4月28日(金)～4月30日(日)
- ③ ワールドカップ(スピード) インドネシア
5月6日(土)～5月7日(日)
- ④ ワールドカップ(ボルダー、スピード) 米国・ソルトレイク
5月19日(金)～5月21日(日)
- ⑦ ワールドカップ(ボルダー) チェコ・プラハ
6月2日(金)～6月4日(日)
- ⑧ ワールドカップ(ボルダー) イタリア・ブリクセン
6月9日(金)～6月11日(日)
- ⑨ ワールドカップ(ボルダー、リード) オーストリア・インスブルック
6月14日(水)～6月18日(日)
- ⑩ ワールドカップ(リード、スピード) スイス・ウ“ィラール

- 6月30日(金)～7月2日(日)
- ⑪ ワールドカップ(リード、スピード) フランス・シャモニー
7月7日(金)～7月9日(日)
- ⑫ ワールドカップ(リード) フランス・ブリアンソン
7月14日(金)～7月15日(土)
- ⑬ 世界選手権(ボルダー、リード、スピード、コンバイン) スイス・ベルン
8月1日(火)～8月12日(土)
- ⑭ 世界ユース選手権(ボルダー、リード、スピード) 韓国・ソウル
8月19日(土)～8月27日(日)
- ⑮ ワールドカップ(リード) スロバキア・コペル
9月8日(金)～9月9日(土)
- ⑯ ワールドカップ(リード、スピード) 中国・呉江
9月22日(金)～9月24日(日)
- ⑰ パリ五輪アジア大陸予選 場所未定
11月8日(水)～11月12日(日)

エ) 代表選手強化合宿(海外・国内)

オ) ユース選手・指導者講習会の開催

カ) ジュニア・クライマー実態調査に基づく選手、指導者、保護者への
スポーツ障害予防啓発(医科学支援)

キ) 複合種目(リード、ボルダー)及びスピード種目への取り組み

ク) 選手の心身面の強化に対する取り組み

ケ) 競技者育成プログラムの作成と関連事業の検討

(4) 審判・ルートセッター事業(技術委員会)

各種競技会・国体スポーツクライミング競技への支援協力 ルートセッター派遣、
ブロック別研修会講師派遣

ア) 審判・セッター会議の開催(2月)

イ) 全国ルートセッター研修会 年2回

・第1回:日程未定

・第2回:日程未定(高校選抜の後)

ウ) ブロック研修会等に合わせたの更新研修会 年数回

(5) SC コーチ養成講習会(SC指導委員会)

日程等については登山部のコーチ養成と歩調を合わせる。

① SC コーチ1,2養成習会 年2回

② SC コーチ3養成会(補講) 関東地区 年1回

③ SC 主任検定員養成講習会

④ SC コーチ更新研修会 年2回

⑤ SC コーチ養成用教材作成

(6) スポーツクライミング医・科学事業(SC 医科学委員会)

- ア) 各種大会における救護スタッフ派遣および救護活動
- イ) 代表選手メディカルチェック事業
- ウ) 外傷・障害予防のための啓発事業
 - ① 登録選手向け医科学講習会（選手スタッフ合同ミーティング）2回
 - ② クライミング医科学講習会
- エ) 調査、研究事業
 - ① 障害実態調査
 - ② 学会活動（日本臨床スポーツ医学会ほか）
- オ) JSP0 公認スポーツドクター、アスレチックトレーナー養成支援（受講希望者の推薦及び代表者協議会への出席）

(7) ドーピング防止事業(アンチドーピング委員会)

- ア) ドーピング防止思想の普及・啓発・教育など
 - ① ドーピング検査実施（JADA に委託）
 - ② ドーピング防止講習会開催
 - ③ T U E（治療目的使用に関わる除外措置）申請の支援
 - ④ ADAMS（アンチ・ドーピング管理システム）登録選手への管理支援

(8) 倫理研修会事業(ガバナンス委員会、アンチ・ドーピング委員会)

AD・倫理研修会の開催（随時）

(9) ユニバーシアード関連(全日本大学スポーツクライミング協会)

JOC 主催委員会等出席

(10) 国際連盟役員獲得支援事業

スポーツ庁の委託を受けて実施する。

3. 登山関連競技会運営事業

(1) 山岳スキー、(山岳スキー委員会)

- ① 第 17 回日本山岳スキー競技選手権大会 2024 年 1 月下旬
- ② 八方パーティカル山岳スキー選手権 2024 年 4 月上旬
- ③ ISMF(国際山岳スキー連盟)世界選手権派遣支援（アジアから世界へ変更）

(2) スカイ／トレラン普及・振興

- ① (一財) 日本トレイルランニング協会、日本トレイルランナーズ協会、(一社) 日本スカイランニング協会等との連携強化とトレラン事業の調査・協力

4. 登山研究調査事業

(1) 国際交流事業(国際・アルパインクライミング委員会)

ア) 国際交流

- ① 訪日する外国登山代表団との交流
- ② UIAA アイスクライミング選手権派遣支援

(2) 登山医・科学支援事業(登山部医科学委員会)

ア) UIAA MedCom

- ① UIAA MedCom Meeting への出席

イ) 支援している医科学的諸事業

- ① JSMM 国際認定山岳医研修会
- ② NPO 富士山測候所を活用する会
- ③ JSMM 登山者検診ネットワーク
- ④ 夏山リーダー制度、インターハイ支援

ウ) 調査研究事業

- ① 医療支援を視野に入れた学校登山の実態調査

5. 自然保護研究調査事業

ア) 研修及び研究会

- ① 令和5年度自然保護委員総会(第45回山岳自然の集い)

(リアルおよびWEB利用のhybrid会議&講演会)

場所、日時調整中

全国自然保護委員会委員長および自然保護指導員参加の「自然保護の集い」を開催

2023年11月23日(木)

- ③ 2023年度山岳自然環境研究調査

神奈川岳連主催の丹沢での森林作業に参加。2023年5月下旬および10月を予定。

- ④ 自然保護指導員フィールド研修会

2023年秋を目途に実施予定(山域未定)。

- ⑤ 第12回自然保護指導員研修会(リアルおよびWEB利用のハイブリッド会議)

場所、日時調整中

イ) 自然保護の啓発

- ① 自然保護指導員制度の推進
- ② 自然保護広報資料の出版
- ③ 全国環境月間(6月)の実施
- ④ 環境省・自然公園指導員制度への協力
 - ・自然公園指導員の推薦
- ⑤ 山岳自然保護関係団体と連携して自然保護委員会活動の推進

- ・山岳団体自然環境連絡会への参加
- ・山の野生鳥獣目撃レポート・プロジェクトの推進
- ・各種環境保護事業の後援と派遣
- ⑥日本オリンピック委員会主催「スポーツと環境会議」への参加・協力
全国山岳自然保護関係活動の集約とHP広報

6. 共益事業

(1) 広報等

- ア) 『登山月報』 毎月 15 日定期発行 第 649 号 (4 月号) ～第 660 号 (3 月号)
- イ) HP のタイムリーな更新 (<http://www.jma-sangaku.or.jp>)

(2) 会議等

- ア) 総 会 2024 年 6 月 23 日 (日)
- イ) 理事会 原則として毎月第二木曜日
6 月は総会の 15 日以上前の日
- ウ) 全国理事長会議 2024 年 2 月 11 日 (日)
- エ) 全国参与会 2024 年 2 月 千葉県 (第 59 回全日本登山大会開催時)
- オ) 常務理事会 原則として毎月第二木曜日
- カ) 委員長会議
- キ) 常任委員会 毎月 1 回以上開催
- ク) 事務局会議 (随時)
- ケ) 山岳 4 団体懇談会
- コ) (一財)全国山の日協議会 (随時)
 - ・上部団体 評議員会・理事会・運営委員会への出席
 - ・第 6 回「山の日」記念全国大会 8 月 10 日 (木) ～11 日 (金)おきなわ大会

サ) 国際会議

- ① 国際山岳連盟 (UIAA) 理事会 →参加せず
- ② 国際山岳連盟 (UIAA) 総会
- ③ アジア山岳連盟 (UAAA) 理事会
- ④ アジア山岳連盟 (UAAA) 総会
- ⑤ 国際山岳連盟登山部会
国際スポーツクライミング連盟 (IFSC) 総会
- ⑥ 国際山岳スキー連盟 (ISMF) 総会

(3) 総務等

- ア) 令和 5 年度定時総会 2024 年 6 月 23 日 (日)
- イ) 令和 5 年度役員・会員名簿及び賛助会員名簿の作成・発行
- ウ) 議事録の整備
- エ) 山岳保険の P R (山岳雑誌広告、登山月報広告、マスコミ各社他)
- オ) 組織運営の円滑化のため、事務局体制の強化を行う。

カ) JMCSA 会員のデータベース化の整備

(4) 財政等

ア) 財源の確保

- ① 山岳共済会々員の加入促進
- ② 賛助会員（個人・団体）の加入促進
- ③ ロイヤリティー収入源の具体策を検討
 - ・スポーツライミングの安全確保を前提とした施設・用具等の安全基準の検討

イ) 外部資金の導入

- ① グローバル・パートナーの獲得
- ② 寄附金の獲得
 - 税額控除を活用して推進する
- ③ 組織基盤強化助成金の利用(令和6年まで)

ウ) 常務理事会において毎月の収支報告

エ) 国民スポーツ登山振興基金の管理

オ) 山岳共済会（事務センター）の運営管理・山岳共済会会計

カ) 監事監査 期末監査：2024年5月予定（詳細日時未定）

中間監査：11月初旬

キ) 中間決算と補正予算について 11月

ク) 2024年度予算案の作成 2024年1月

以 上